



第 8 号 令和 7 年 12 月 22 日 校長 安武 裕一

南犬飼中だより

建学の精神「向い原魂」

- 物事をまじめに根気よく続けよ
- 自発的実践活動を続けよ

日ごとに寒さが増していますが、生徒たちは寒さに負けず、毎日元気に過ごしています。さて、12月には別名『師走』と言います。旧暦の12月を指す言葉でしたが、今では、新暦の12月のこととして普通に用いられています。『師走』には諸説があるようですが、『お坊さん（師）が年末に檀家を回ってお経をあげるために、あちこちの家を忙しく走り回る』と解釈するのが最も有力なものと言われています。また『師』とは、『教師』のことで『学校の先生も忙しくて走り回る』などとも言われることもあります。もっとも教師である我々は、12月ばかりでなく1年中忙しいのが現状です。しかし、教師が多忙で追い回され走っている、質の高い教育は提供できません。生徒たちにも悪影響です。『忙』は『心がなくなる』とよく言われます。私たち教師は、12月でも忙しさに振り回されるのではなく、普段と変わらぬ姿で生徒たちに接し、きめ細かく関わっていくことが大切であると考えています。

【みらいの描き方講座】

11月12日(水)5校時、第1学年で「みらいの描き方講座」を実施しました。自分の「好き」を広げ、つなげる活動の大切さに気付き、自分のもつ価値観に向き合い、理解を深めることで、「なりたい大人(自分)」の実現に向けて努力しようとする態度を育てることが目的です。おおぞら高校の職員数名が講師として、ご指導くださいました。生徒たちは、講座の中で、自分の「好き」について様々なジャンルから書きおこし、グループで意見交換しながら、「なぜそう思うのか？」と質問し合いながら、考えを深めていました。自己を見つめ、自分の特性や長所を生かしながら、ぜひ「なりたい大人(自分)」への大きな一歩を踏み出してほしいと思います。



グループ協議の様子

【第2回避難訓練】

11月14日(金)、6校時終了時、第2回避難訓練を行いました。今回の訓練は、地震発生後理科室から出火という想定避難訓練で、生徒職員が安全かつ迅速に避難できるか、人的・物的被害を最小限に食い止められるか、非常時の避難経路を確認できたかなど、一人一人の生徒が現場の状況を判断し、安全を確保する方法を身に付けさせることが目的です。最終的に、生徒自身が、教員の指示がなくとも、安全に避難経路を確認し行動できるよう、指導の徹底を図っていこうと思っています。いざというときに、尊い命を失うことなく、安全に避難できる訓練を今後も検討していきます。



避難訓練、全体指導の様子

【オリジナルトースト！(第2弾)】

11月17日(月)の給食のメニューは「野菜たっぷりかぼちゃトースト、鶏肉と野菜のトマトスープ煮、フルーツ和え、牛乳」です。このメニューは、2年生の夏休みの課題で出された「オリジナルトーストを作ろう！」のレシピの中の一つです。10月から2月にかけて計5回実施する予定の第2弾、オリジナルレシピのメニューです。生徒が考えたアイデア満載、栄養満点の給食は本当に美味しそうですね！



アイデア満載、
栄養満点の給食です！

【夢と志のある人づくり講演会】

11月21日(金)5校時、夢と志のある人づくり講演会を開催しました。「月面で走行し、着陸機SLIMと月周辺の撮影に成功した日本最初の変形型月面ロボットSORA-Q開発秘話〜8年にも及ぶJAXAとタカラトミー等の共同開発によって生まれたSORA-Qはどうして生まれたか〜」という演題で、講師は、株式会社タカラトミーメディア戦略室部長兼SORA-Qプロジェクトリーダーの赤木謙介氏です。月の探索のための様々なミッションを果たすために作られたSORA-Qですが、大きさが硬式ボールと同じ大きさで、重さがわずか260gで作れている話や、わずか60個のパーツで精巧に作られている話などは、世界に誇るおもちゃ会社「タカラトミー」の得意分野を生かしたすばらしい成功秘話でした。2024年に、月面着陸及び撮影に成功した話など、月探索に向けたロマンいっぱいの話に、生徒は興味津々でした。



真剣に聞き入る1年4組の生徒！

【クイズエデュケーション 中間発表！】

11月28日(金)5、6校時、第2学年総合的な学習の時間の授業で、各企業の方々をお招きして、中間発表会を行いました。各班がそれぞれの課題に対して、試行錯誤を繰り返しながらスライドを作成して、プレゼンテーションを行いました。まだ、未完成ではありますが、これまでに作成したスライドを基に発表しました。各企業の担当者の方々から建設的なアドバイスをたくさんいただきましたが、生徒が更に深みのある研究を進めていくために、より現実的な課題や問題点を指摘していただき、今後の課題に対する方向性が明確になった班が数多くありました。2月20日に予定している発表当日がとても楽しみです。



【3年租税教室】

12月1日(月)6校時、本校体育館において、3年生を対象に租税教室を実施しました。納税の重要性を理解させ、将来の納税者としての自覚をもたせる。また、専門家の話を実際に聞くことで、社会科公民分野の租税に関する学習を深化させることが目的です。講師は、本町で活躍されている税理士の内海裕介さんです。内海さんは、本校の卒業生でもあり、一昨年より租税教室でお世話になっている方です。少しでも、母校に恩返しができるたらと、快く講師を受託してくださり、公平な税のシステムや使い道について、詳しくお話してくださいました。生徒もワークショップ型式で講義に参加し、税に関して「平等」と「公平」の違いについて深く学ぶことができ、とても貴重な時間を過ごすことができました。



【新入生入学説明会】

12月11日(木)、来年度入学する6年生と保護者を迎え、新入生入学説明会を実施しました。校長あいさつ、中学校教育の概要、中学校生活について、生徒会役員による中学校生活の紹介、入学式に連絡、質疑応答、学校見学など、盛りだくさんの内容でした。期待と不安を抱きながらも、正しい姿勢で真剣に聞く様子は、さすが6年生です。ちなみに来年度は、本校創立80年の記念すべき年でもあります。167名の新入生の皆さん、本校職員生徒一同、皆さんの入学を心待ちにしています。

